

2022年12月23日

### 【オプトアウト】人を対象とする研究に関する情報公開について

今回、本学科で実施する「男子大学ラグビー選手における習慣的な食塩摂取量と不眠症との関連」についての研究は、対象者の方の情報だけを用いるため、オプトアウトという方法を取り情報を公開しています。（オプトアウトとは、文書で研究の説明を行い同意を得る代わりに、研究の概要を通知又は公開し、研究が実施又は継続されることについて対象者の方が拒否できる機会を保障する方法です。）

この研究は、摂南大学倫理審査委員会の審査を受け承認を得て行っています。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。

しかし、研究の内容について詳細を知りたい場合、研究に協力したくない場合は摂南大学農学部食品栄養学科 研究責任者の中田 072-896-6206（直通）にご連絡ください。また、申し出を行うことで、何ら不利益を受けることはありません。

## 人を対象とする研究に関する情報公開について

下記の研究は、摂南大学倫理審査委員会から承認され、研究機関の長の許可を得て実施するものです。インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第124①から④に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	男子大学ラグビー選手における習慣的な食塩摂取量と不眠症との関連
研究機関	摂南大学
研究責任者	農学部 食品栄養学科 特任助教 中田恵理子
試料・情報の収集期間	2021年7月～11月
研究対象者	『日常的な高強度運動が腸内環境に及ぼす影響についての研究』と『長期的な機能性食品素材摂取による男子学生アスリートの腸内環境への影響』の両方に参加した男子大学ラグビー選手
研究の意義と目的	食塩摂取量の多いわが国において、減塩は重要な健康課題です。食塩の過剰摂取により交感神経が異常活性化するといわれています。いくつかの先行研究から、食塩の過剰摂取は交感神経の異常活性化を介して睡眠と関連することが推測されるものの、食塩摂取量と睡眠との関連は明らかになっていません。一方で、スポーツにおいて競技中の食塩補給は重要です。しかし、アスリートにおける食塩摂取とパフォーマンス向上との関連についての研究はサプリメントを用いたものが多く、習慣的な食事からの食塩摂取がアスリートの健康状態やパフォーマンスに対してどのような影響を及ぼすかを検討した研究はほとんどありません。そこで、本研究では、アスリートの健康やパフォーマンスの維持向上に重要な睡眠に着目し、男子大学ラグビー選手における習慣的な食塩摂取量と不眠症との関連を明らかにすることを目的に、調査を行うこととします。
研究の方法	【研究デザイン】既存データを用いた横断研究 本研究では男子大学ラグビー選手における習慣的な食塩摂取量と不眠症との関連を明らかにするという研究目的を達成するために、『日常的な高強度運動が腸内環境に及ぼす影響についての研究』と『長期的な機能性食品素材摂取による男子学生アスリートの腸内環境への影響』の研究で収集されたデータを用いた解析を行います。
研究に用いる試料・情報	1.体組成データ (Inbody270) 2.食事調査結果(小学・中学・高校生用簡易型自記式食事歴法質問票) 3.自記式質問紙調査結果 (1) 睡眠状況(アテネ不眠尺度) (2) 気分プロフィール検査(POMS®2) (3) 栄養補助食品の摂取状況 (4) 過去1か月間の飲酒歴 (5) 過去1か月間の喫煙歴

外部からの試料・情報を利用	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
情報管理責任者	農学部 食品栄養学科 特任助教 中田恵理子
研究のための試料・情報を利用する者	摂南大学農学部応用生物科学科 教授 井上 亮 摂南大学農学部食品栄養学科 教授 藤林 真美 摂南大学農学部食品栄養学科 助手 古野 幸子 摂南大学農学部食品栄養学科 助手 織田 奈央子
個人情報の保護	収集した試料・情報は、匿名化（どのデータが誰のものか分からなくすること）した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究協力の任意性と撤回の自由	この研究へのご協力は、対象者の皆さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方（対象者自身がすでに亡くなられている場合にはそのご家族）は下記の問い合わせ先へご連絡ください。対象者の皆さんの試料・情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、試料・情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への試料・情報の利用を断っても、不利益を被ることはありません。また、対象者の皆さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	対象者の皆さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	所属:摂南大学農学部食品栄養学科 担当者名:中田 恵理子 電話番号: 072-896-6206 (代表) 対応可能時間:平日 9:00-17:00